

## 古代東海道の駅路を歩こう！31下総・常陸編②

日 時:2009年2月15日(日)11時～17時

集 合:新京成電鉄常盤平駅改札付近

コース:常盤平駅～南増尾の百庚申～東武逆井駅～茜津駅比定地(柏市藤心地区)～広幡八幡神社  
～増尾城趾～根戸城趾～JR我孫子駅<街道ルート約13km>

その他:悪天候(雨天、降雪)の場合は延期します(日程未定)。判断がつかない場合は主催者までご連絡下さい。

今回主催:梶川義実

### 今回の活動について

今後、常陸国府までは以下の予定です。各回歩行距離は12～13Kmです。⑥～⑧は過去歩いたルートを歩く予定です。

- ① 市川駅～常盤平駅(済み)
- ② 常盤平駅～我孫子駅(2/15予定)
- ③ 我孫子駅～相馬郡衙跡～成田線布佐駅(3月予定)
- ④ 成田線布佐駅～利根川渡河～利根町布川～関東鉄道竜ヶ崎駅
- ⑤ 関東鉄道竜ヶ崎駅～龍ヶ崎市半田地区(古代棒谷駅比定地)～江戸崎農業公園
- ⑥ 江戸崎農業公園～阿見中央公民館(2000年7月に踏破)
- ⑦ 阿見中央公民館～土浦市真鍋(2000年9月に踏破)
- ⑧ 土浦市真鍋～石岡市府中・常陸国府(2001年1月に踏破)

### 沿道の見所など

鉄道連隊演習線跡:古代官道とは全く関係ないが、千葉県のみを設置された鉄道連隊の演習線跡。  
新京成電鉄の殆どは鉄道連隊演習線跡を戦後活用したものの。

<http://www.shimousa.net/tetsudourentai/tokiwadaira.html>

南増尾の百庚申:天保7(1836)年前後に建立された青面金剛塔が多数ならぶ。100はない。千葉県内には成田市内や鎌ヶ谷市内にも百庚申がある。

茜津駅:位置は諸説あり決定的な証拠は出ていないが、柏市史では藤心と比定している(柏市史  
原始・古代・中世編 P480)。手賀沼水系との結節点とも言われている。井上駅～  
茜津駅は約14kmである。

広幡八幡神社:創建は887～897の宇多天皇の時代であり勅願所とされている。建久4(1193)  
年に再興された。千葉県神社庁から規範神社との指定を受けている。

[http://www.hirohatahachimangu.com/09\\_page.html](http://www.hirohatahachimangu.com/09_page.html)

増尾城址:中世の城跡で、相馬氏の居城と言われている。

手賀沼:水質の悪さで有名であるが、下水道整備、各種の浄化方法の試行、利根川の水の導入な  
どで改善は見られる。中世は香取海の入江の一つ手下海であった。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/rekishi/06.htm>

根戸城跡:鎌倉時代に相馬氏が築城したと言われているが、太田道灌築城という説もある。城内に  
ある金塚古墳は5世紀後半の円墳である。